

2026年度（令和8年度）名古屋大学国際交流会館

レジデント・アシスタント募集要項

1. 趣旨

名古屋大学国際交流会館（以下「宿舎」という。）は、世界各国・地域からの外国人留学生、日本人学生及び国内外の研究者に、安全で質の高い生活空間を提供するとともに、国際交流空間を積極的に提供することを目的に設置・運営しています。

各宿舎に外国人留学生等と一緒に入居しながら、居住者が安心して快適な生活を送ることができるよう日々の生活を支援し、宿舎における国際交流活動に貢献する等宿舎運営をサポートできる本学学生を、レジデント・アシスタント（以下「RA」という。）として募集します。

2. 応募資格

下記（1）から（5）の要件をすべて満たす者としてします。

- （1）外国人留学生等への支援活動や国際交流事業に関心があり、居住者とよい関係を築く意思がある者
- （2）本学の学部3年以上または大学院の正規課程に在学する者（2026年4月時点）
- （3）標準修業年限を超えずに在学年限が残り1年以上ある者
- （4）日本語および英語で円滑にコミュニケーションができること
- （5）RA活動に積極的に取り組む時間を取ることができること

[補足事項]

- ・ RAに採用後は、「月間業務報告書」を毎月提出していただきます。
- ・ 入居期間中に休学あるいは留学する場合は、必ず事前に申し出てください。
休学する場合は、原則退去となります。
留学（ここでは半期あるいは1年など中長期の留学を指します。）する場合も、原則退去となります。
- ・ RAとして求められる役割は次ページ以降に詳しく記載しますが、宿舎管理の観点から特に重要なことは下記のとおりです。必ず応募前にご確認ください。
なお、意欲に欠け真摯な姿勢が見受けられない等、能力が不十分と判断される場合、採用期間中であってもRAの役を解くことがあります。
 - ① 在室が指定された時間帯はやむを得ない事情を除き必ず在室する。
 - ② 居住者の緊急時（警察・消防・救急等）に率先して対応する。
 - ③ 居住者の見本となるべく、宿舎の規則、マナーを守って生活すること。
- ・ 外国人留学生の応募も歓迎します。管理人を含む宿舎関係者との連絡や緊急時対応が主に日本語で行われるため、高い日本語能力が求められます。

3. RAの役割と活動内容

RAは、居住者と日本社会・日本の文化、宿舎を管理する本学を繋ぐ役割を担っています。その活動は「居住者の生活支援」「居住者の交流促進」「安心・快適な環境作り」で成り立っています。

下記に具体的な活動の例を示しますので参考にしてください。



【居住者の生活支援】

- ・入居時の手続きのサポート（3・4月、9・10月）
- ・入居オリエンテーションの実施（通常3・4月、9・10月）
- ・居住者からの質問や相談への対応、役立つ情報の提供（通年）

【居住者の交流促進】

- ・交流促進のためのイベント企画・運営（通年）
（季節に合わせたイベント、料理持ち寄りパーティ、映画鑑賞会など）

【安心・快適な環境作り】

- ・夜間（夜10時～朝8時頃）までの宿舎待機
（必ず1名以上のRAが宿舎にいます。
運用の仕方、朝の待機終了の時間は宿舎によって異なります。）
- ・夜間、事務室閉室時や緊急時の居住者対応
（備品の貸出、施設の施錠・開錠、病院対応など）
- ・生活指導
（騒音やごみの出し方など）

【その他】

- ・定期的に行われる、宿舎内のRAミーティングとRA全体ミーティングへの参加
- ・年6回の研修会への参加（テーマ：異文化理解、救急対応、災害時対応など）
- ・宿舎運営にかかわる大学教職員や宿舎管理人との連携
- ・RA活動を改善するためのワーキンググループへの参加

<RAに求める資質>

本学がRAに求める資質は以下のようなものです。

当初から全てを兼ね備えている必要はありません。RA活動を通じて成長する可能性のある方もふさわしいといえます。グローバル・エンゲージメント・センター(GEC) アドバイジング・カウンセリングサービスや先輩RAのサポートもあります。

関心のある方はぜひ応募してください。

○協力する姿勢と責任感

RAの活動は基本的に複数人で協力して行います。自分にできること、できそうなこと、やってみたいことを見つけて、積極的に活動にかかわってください。得意・不得意な部分を互いにカバーし合ってください。また、強い責任感を持って、自分の役割を果たしてください。

○コミュニケーション力と違いを受け入れられる心

RAになると、世界中から集まった多様な居住者たちと共に生活することになるため、RAもカルチャーショックや戸惑いを覚えることがあります。語学力だけでなく、相手を尊重し受け入れる心や学ぶ姿勢、違いを楽しむ心を持つことが大切です。また、明るく、すぐ打ち解けられる人だけがコミュニケーション力が高いわけではありません。あなたらしい方法で、何かあったら「あの人に聞いてみ

よう、相談してみよう」と思ってもらえる存在になってください。さらに、RA 活動を行っていく上では他の RA、宿舎運営にかかわる大学教職員や管理人など、多くの人と関わることになります。相談できる関係づくり、交渉力、報・連・相もとても大切です。

○実行力と改善する力

入居オリエンテーションやイベントを行う際には、自分たちで企画、準備、実施を行います。先輩 RA から学んだり、関係教職員と意見交換や相談をしながら、これらを自らの手で実行する力を身に付けてください。また、様々な視点からふりかえり、次の活動をより良いものにしようとする姿勢が望まれます。

4. 入居期間

2026（令和 8）年 4 月（入居日応相談）～2027（令和 9）年 3 月

※RA としての業務状況などを毎年度末に評価し、一年ごとに入居期間を更新します。入居期間の更新は、標準修業年限の範囲内で最長 4 年まで延長することがあります。

5. 寄宿料等について

- ・ RA としての入居期間中は、月間業務報告書にて活動内容を確認のうえ寄宿料の支払いを免除しますが、共益費、光熱水料その他の費用は支払いが必要です。
※寄宿料支払いの免除については、今後変更する場合があります。
- ・ 大学生協の火災共済等の火災保険への加入が必要です。
- ・ インターナショナルレジデンス大幸では、加えて以下①②の支払いが必要です。
 - ① 退去修繕費 15,000 円（入居時に 1 回のみ支払い。返金不可）
 - ② インターネット利用料 月額 1,300 円
- ・ 各種費用は改定されることがありますので予めご承知おきください。

6. 募集人数（予定）

- ・ インターナショナルレジデンス大幸 若干名
- ・ インターナショナルレジデンス妙見 若干名
- ・ インターナショナルレジデンス山手 若干名

入居先については希望を確認のうえ大学が指定します。

各宿舎の設備等は下記サイト（名古屋大学 ALWAYS NU）から確認してください。

<https://sed.adm.nagoya-u.ac.jp/ja/arrival/residence.html>

7. 募集期間

2026（令和 8）年 2 月 2 日（月）～2 月 16 日（月）正午（時間厳守）

※事前説明会開催 2 月 6 日（金）16 時～（国際棟 210 号室）

8. 提出書類

- (1) 履歴書（任意様式、押印不要、写真添付）
- (2) 志望理由書（指定様式）

9. 提出先

提出先： 教育推進部学生交流課 iess5@t.mail.nagoya-u.ac.jp

※件名を「RA 応募（学生番号）」とすること。

例）RA 応募（012345678）

10. 選考方法

書類選考及び面接選考により決定します。

面接日時は2月18日(水)、19日(木)、20日(金)の

9時～17時の間を予定しています。2月17日頃に応募者へ連絡予定です。

※予定日時で都合の悪い時間帯がある場合は志望理由書の該当欄に記入すること。

11. 問い合わせ先

教育推進部学生交流課 細川、若槻 iess5@t.mail.nagoya-u.ac.jp

以上